

塗る・切る・磨くで世界を変える

mipox

2023年3月期 第1四半期決算説明資料

Mipox株式会社(マイボックス) 証券コード 5381

01 業績概要	-----	<b>2023年3月期 第1四半期</b>
02 業績見通し	-----	<b>2023年3月期 通期</b>
03 その他トピックス	-----	<b>2023年3月期第1四半期</b>
04 Appendix	-----	<b>会社概要</b>

# 01

業績概要

2023年3月期 第1四半期

## 2023年3月期 第1四半期 業績サマリー

## 売上は安定的に推移したが、売上総利益の減少により増収減益

当第1四半期連結会計期間において、ミスミ化学株式会社の全株式を取得し、同社を子会社化しておりますが、現時点では重要性が乏しいため、非連結子会社としております。

売上高 (Q1: 4月-6月期累計)

**2,826** (百万円)

前年同期比較 (Q1累計)

**238** (百万円) 増

営業利益 (Q1: 4月-6月期累計)

**62** (百万円)

前年同期比較 (Q1累計)

**417** (百万円) 減

経常利益 (Q1: 4月-6月期累計)

**331** (百万円)

前年同期比較 (Q1累計)

**121** (百万円) 減

<sup>\*</sup>純利益 (Q1: 4月-6月期累計)

**293** (百万円)

前年同期比較 (Q1累計)

**74** (百万円) 減

\*親会社株主に帰属

## 【営業利益減要因】

- 売上構成の変化
- 原材料・エネルギー費用の高騰
- 即納体制構築に向けた在庫積み増し

▲220百万円

- 生産能力拡大に向けた物流コスト・人件費を中心に販管費等が増加

▲80百万円

## 【経常利益増要因】

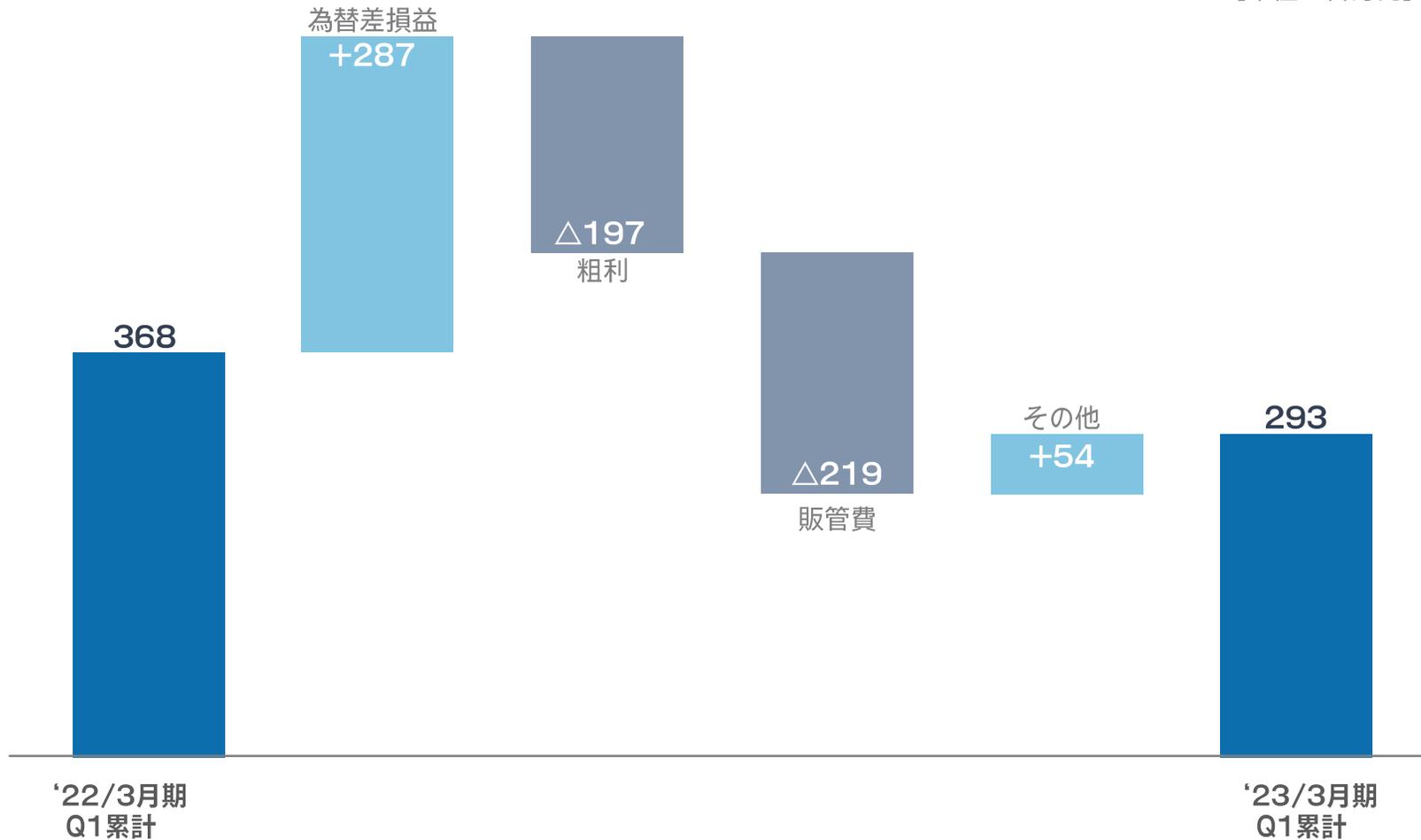
- 為替差益

+270百万円

※増減算出後百万未満切捨て

## 生産能力拡大・グループ生産体制の再編による販管費等の増加により減益

[単位：百万円]



2022年3月期 第1四半期

純利益

**368** (百万円)

| Δ74 (百万円)

2023年3月期 第1四半期

純利益

**293** (百万円)

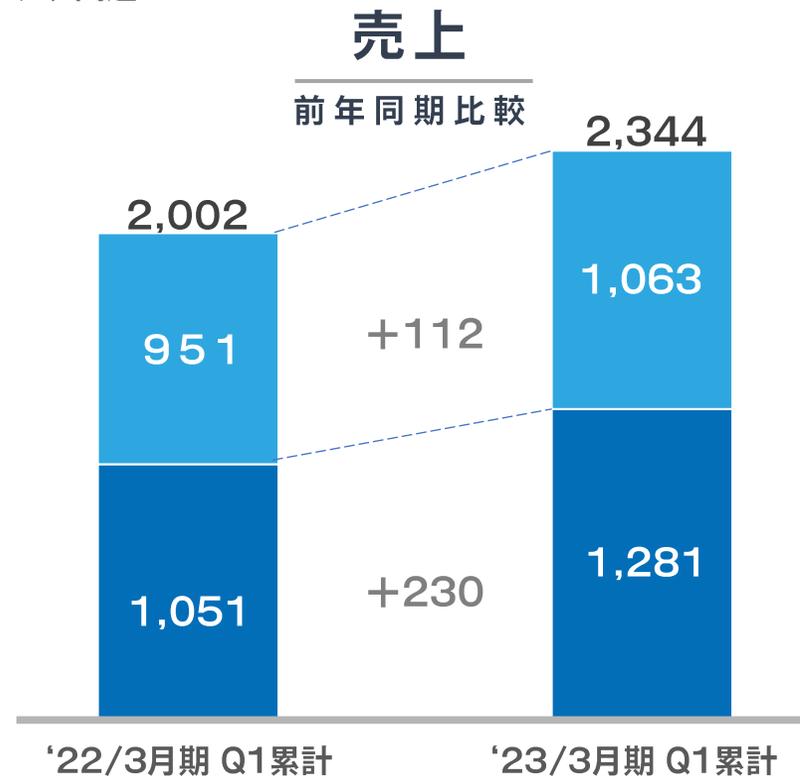
- 売上構成の変化による総売上総利益の減少
- 物流コスト・人件費を中心に販管費増  
 輸送費売上比率 2.2% → 2.7%
- 円安による為替差益増

## ハードディスク関連、半導体向け装置のハイテク関連を中心に増収

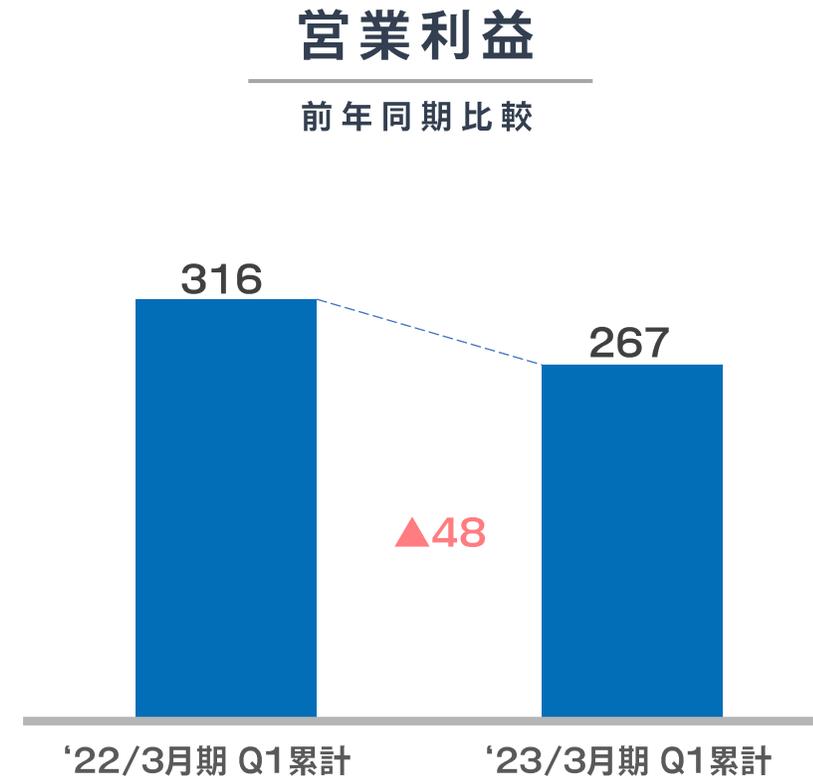
即納体制構築に向けた在庫積み増しによる売上原価等への影響及び物流コスト・人件費を中心に販管費等が増加し減益

[単位：百万円]

■ 一般研磨関連  
■ ハイテク関連



[単位：百万円]



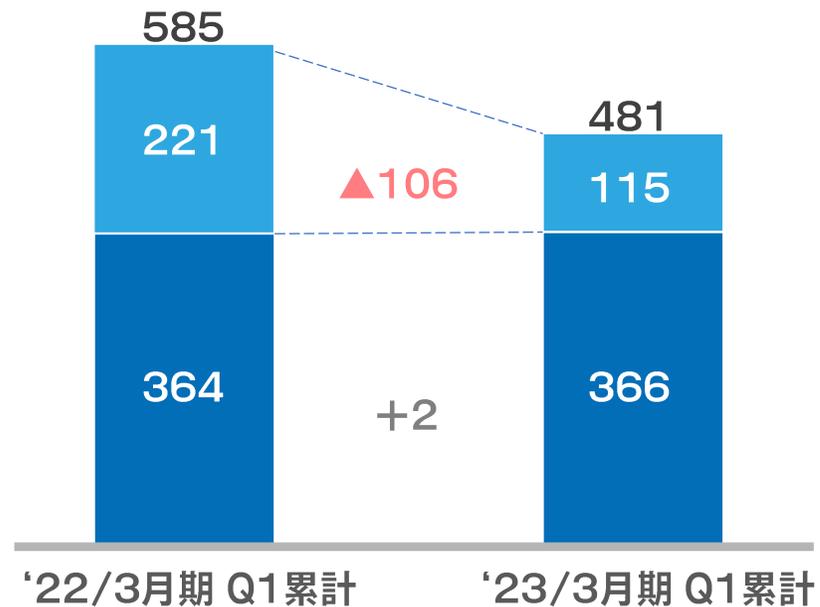
受託研磨加工は一部大口受注終了の影響に加え、鹿沼事業所の経費負担を吸収したため減収減益  
受託塗布スリットについては、受注元の在庫調整及び生産変更などによる受注減により減収

■ 受託研磨加工  
■ 受託塗布・スリット

[単位：百万円]

## 売上

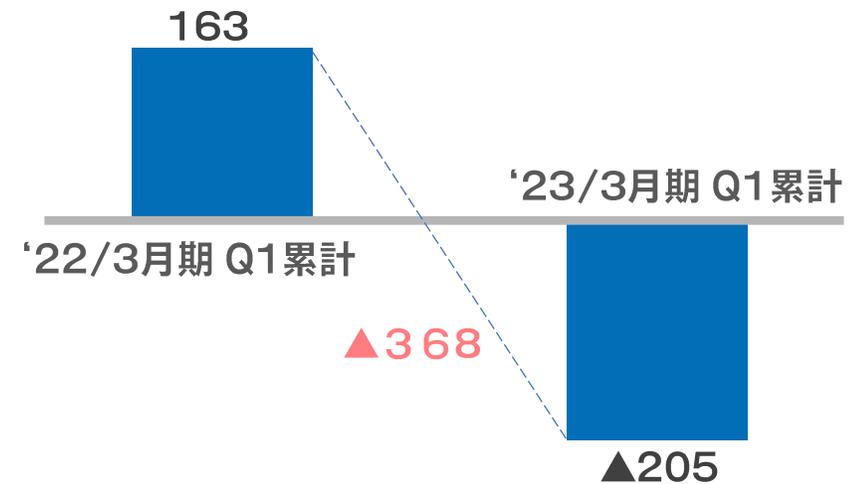
前年同期比較



[単位：百万円]

## 営業利益

前年同期比較



# 貸借対照表推移

[単位：百万円]	2022年3月末	2022年6月末	増減※
流動資産	10,611	9,052	▲ 1,559
現金及び預金	2,394	2,828	434
前払金	2,755	0	▲ 2,755
固定資産	3,994	7,027	3,032
有形固定資産	3,350	6,303	2,952
<b>資産合計</b>	<b>14,606</b>	<b>16,080</b>	<b>1,473</b>
流動負債	4,002	4,173	171
短期借入金（社債含む）	1,505	1,676	171
固定負債	2,512	3,640	1,128
長期借入金（社債含む）	2,215	3,379	1,164
<b>負債合計</b>	<b>6,515</b>	<b>7,814</b>	<b>1,299</b>
<b>純資産合計</b>	<b>8,091</b>	<b>8,265</b>	<b>174</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>14,606</b>	<b>16,080</b>	<b>1,473</b>
<b>借入金合計</b>	<b>3,720</b>	<b>5,056</b>	<b>1,335</b>

鹿沼工場取得準備金

2022年4月1日  
鹿沼工場取得

配当金の支払による  
利益剰余金の減少  
213百万円

2023年3月期  
第1四半期

総資産

**16,080**  
(百万円)

純資産

**8,265**  
(百万円)

自己資本比率

**51.4%**

※増減算出後百万未満切捨て

# 02

業績見通し

2023年3月期 通期

## 2023年3月期 通期 売上見通し：変更なし

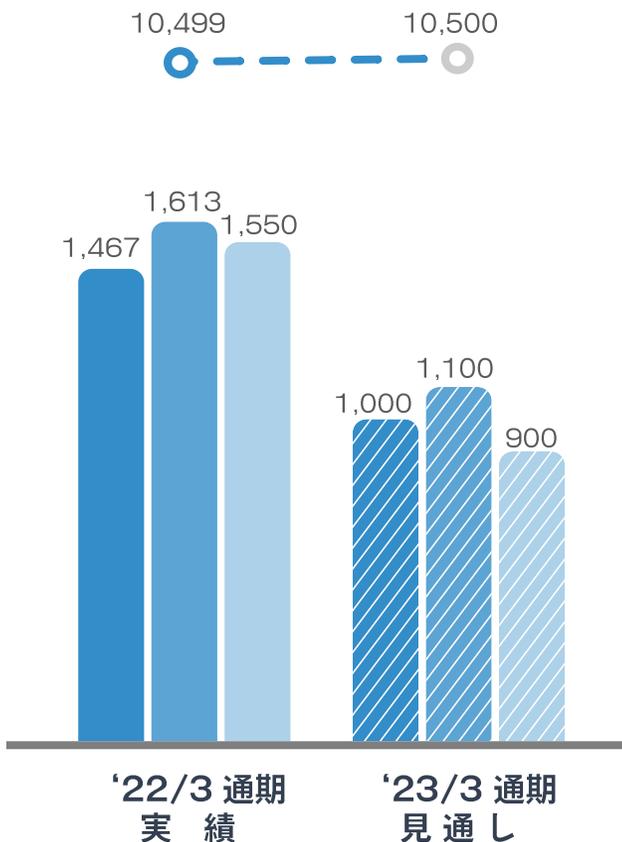
[単位：百万円]	'22/3 通期 実績	'23/3 通期 見通し	増減額	増減率
売上高	10,449	10,500	51	0.5%
営業利益	1,467	1,000	▲467	▲31.8%
経常利益	1,613	1,100	▲513	▲31.8%
純利益*	1,550	900	▲650	▲41.9%

\*親会社株主に帰属

当数字は8/12時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

予測為替レート：111円

○売上高 ■営業利益 ■経常利益 ■純利益  
[単位：百万円]



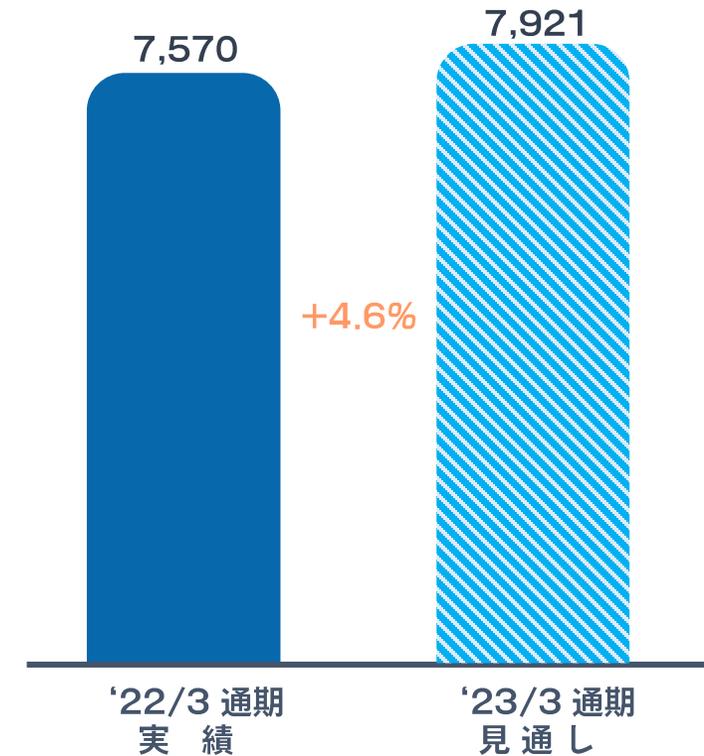
## 製品事業の売上は半導体不足の影響が不透明なもの、堅調に推移する見通し

### 製品事業

一般研磨関連/ハイテク関連

- 電子デバイス関連については顧客サイドの在庫が一定数満たされたことにより、需要が減速する見通し。
- 自動車分野は半導体不足の影響により回復は緩やかな見通し。
- 生産リードタイムの短縮、適正在庫の見直しにより即納体制を構築しサービス向上による売上増加を見込む。
- 組織改編に伴い事業部内に開発部門を設けることにより、新製品開発の活性化と販売まで一貫した組織運営に基づき売上増加を目指す。

[単位：百万円]



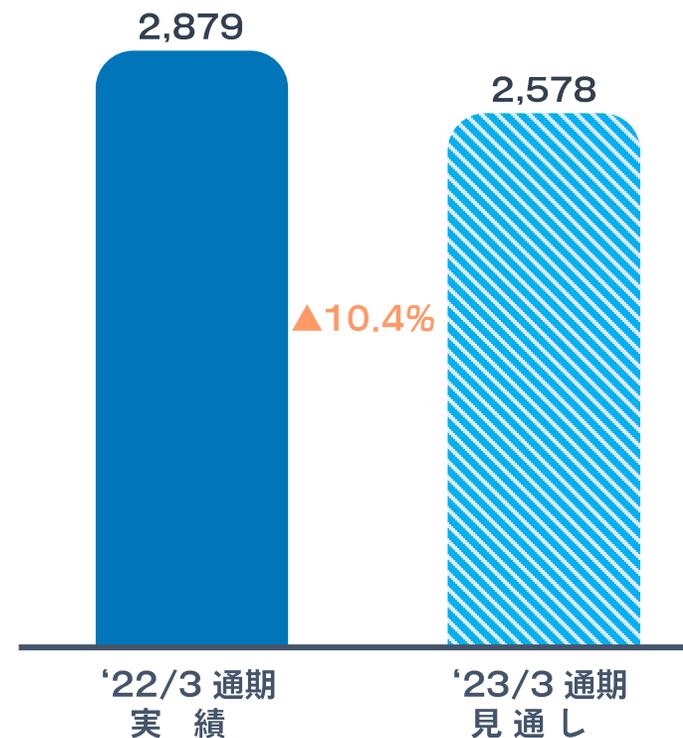
# 一部減少する見通しではあるものの、受託事業全体では堅調に推移する見通し

## 受託事業

受託研磨/受託塗布・スリット

- 受託塗布・スリットは引き続き堅調に推移する見通し。
- 一部大口受注が終了したため、受託研磨全体としては売上が減少する見通し。
- 受託研磨関連は次世代半導体関連の国内外からの需要の高まりを受け、新規案件依頼増を見込む。
- 受託研磨の新サービスでの実績化を進めて受注の増加を見込む。

[単位：百万円]



## 免責事項及び将来の見通しに関する注意事項

当社および当社グループの各部門に関する業界の動向についての見直しを含む、国内および諸外国の経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした予測を前提としており、実際の業績等はこの資料に記載されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご留意ください

# 03

その他トピックス

2023年3月期 第1四半期

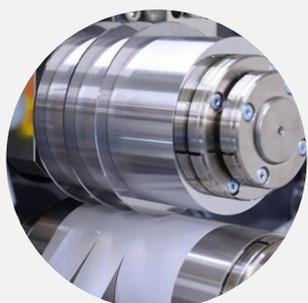
## 鹿沼事業所 (2022年4月1日取得)

受託研磨加工



稼働開始

スリット工程



北杜事業所から移管完了

塗布工程 (稼働準備中)



稼働開始予定  
2023年4月



RTO設置完了

ダイカット工程



タイ工場から移設予定  
2022年末

物流



稼働  
自社トラック便運用開始

## ミスミ化学株式会社の株式取得 (子会社化)

研磨ディスク専門メーカー



半導体ウエハー面内の転位分布・ひずみ分布の可視化に成功  
—半導体製造における検査工程の利便性向上や効率化に貢献—



**XS-1**  
**SIRIUS**

Crystal Defect & Distortion  
Detection Microscope

当社製品であるSiC結晶転位高感度可視化装置「XS-1 Sirius」に  
実装

# 04 Appendix

## 会社概要

会 社 名	Mipox(マイボックス)株式会社
英 文 名	Mipox Corporation
創 業	大正14年(1925)年11月21日
設 立	昭和16年(1941)年12月12日
代表取締役社長	渡邊 淳 (Jun Watanabe)
本 店	〒409-1501 山梨県北杜市大泉町西井出8566 (北杜事業所)
本 社	〒102-0083 東京都千代田区麹町 5 丁目3-2 3 日テレ四谷ビル10階
株 式 市 場 名	東京証券取引所 スタンダード
証 券 コ ー ド	5381
従 業 員 数	477名 (2022年6月) 連結



## 『塗る・切る・磨くで世界を変える』

我々は1925年の創業以来、メーカーとして培ってきた当社のコア技術である

「塗る・切る・磨く」と共に発展してまいりました。

この「塗る・切る・磨く」を通して、世界の変化を支えることが我々が果たすべき役割であり存在意義であります。

## 経営方針

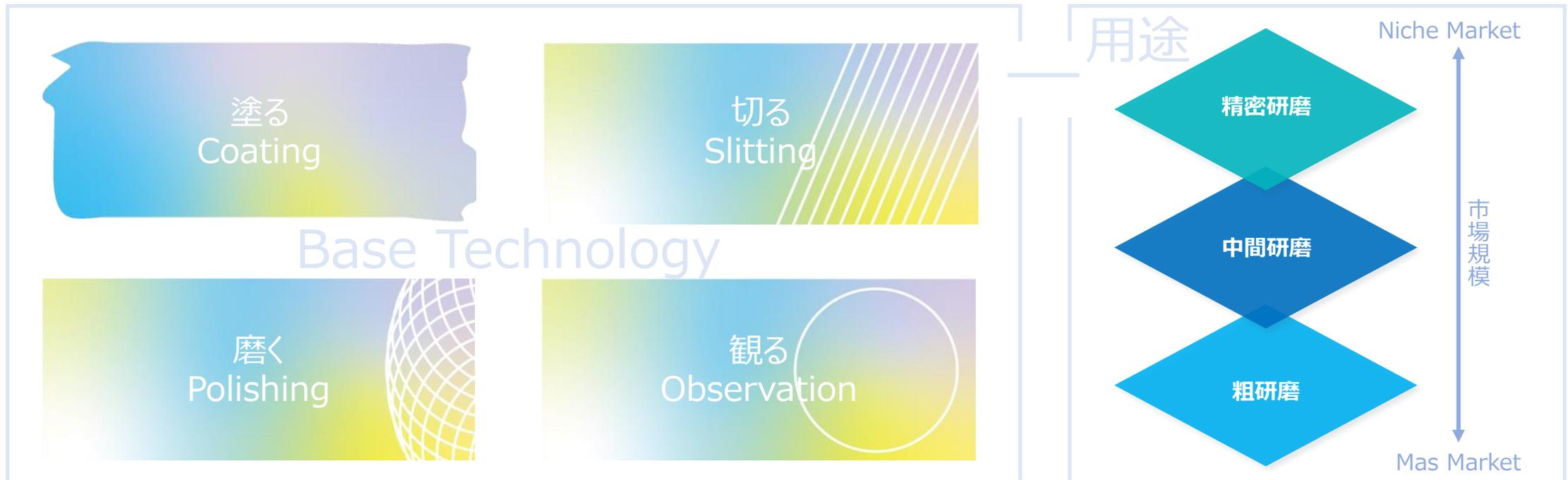
**エンジニアリングアプローチによる製品事業の付加価値向上**

**受託事業からエンジニアリングサービス事業への転換**

**早い変化と多様性に対応できる経営基盤の整備**

## 「塗る、切る、磨く、観る」を極めた技術力

創業から続く箔の製造技術を応用することで「塗る」「切る」「磨く」技術をコアにした事業を展開した企業であり、最近では、当社の研磨品質が”市場に検査できる装置がない”というレベルにまで達し、検査装置の拡充も後押しし、現在は「観る」技術もコア技術に加えた「塗る、切る、磨く、観る」をコア技術としています。



Mipoxでは、自社製品の製造のみならず、受託事業も手がけております。  
 研磨業界において、世界シェアを誇る分野をもつニッチトップコンバーターです。

## 製品事業

一般研磨関連  
 ハイテク関連

研磨材を開発・製造して、販売をしています。  
 超精密研磨から一般研磨、装置や反射材など、世界中の幅広い用途で当社製品を提供しています。



研磨フィルム



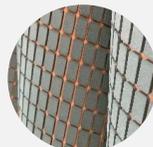
液体研磨剤



研磨関連製品



研磨布紙製品



研磨砥石製品



研磨周辺機器



検査装置



研磨ロボット



再帰性反射材  
(Ref Lite)



ヤスリ製品

## 受託事業

受託研磨加工  
 受託塗布・スリット

受託研磨は、主に半導体用途を中心に、ウェーハをはじめとする材料をお客様よりお預かりし、弊社が保有する設備（研磨装置、洗浄機、検査装置）と弊社独自の研磨材を用いて、お客様の要望に沿った研磨加工を提供。受託コーティング・スリットは、お客様の基材（フィルム等）や塗料材をお預かりし、弊社が保有する設備（調合、コーティング、スリット）を用いてフィルム化。



塗布製品



研磨加工



スリット加工



常温接合加工



検査

## IRお問い合わせ

<https://www.mipox.co.jp/inquiry.html>



フェアディスクロージャーの観点から、公平な情報開示体制と株主様と投資家の皆様へのお問合せ対応の維持を考慮し、IRお問い合わせ窓口のお電話での対応をおこなっておりません。HPのお問い合わせフォームをご利用ください。

